



教員が研究の楽しさを語る

第287回(1/23)高田 梓先生推薦 ブックガイド



※掲載されている本はN棟3階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

菊と刀：日本文化の型（講談社学術文庫, [1708]）

著者：ルース・ベネディクト [著]；長谷川松治訳

出版：講談社, 2005.5

コメント：アメリカの文化人類学者ルース・ベネディクトによる日本文化論。1946年に発表された本書は、有名な「恥の文化」の類型に加え、「菊の優美と刀の殺伐」という日本文化の特徴を示したことで、日本文化論の古典に位置づけられています。クラハトの日本旅行記においては、この「暴力と美」というステレオタイプ化された日本像を一つの出発点としながら、汎用される日本像を考えています。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10002852](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10002852)

NO IMAGE

Book2

表徴の帝国（ちくま学芸文庫, [ハ-9-1]）

著者：ロラン・バルト著；宗左近訳

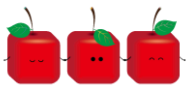
出版：筑摩書房, 1996.11

コメント：フランスの批評家ロラン・バルトによる日本文化論。作者本人は本書が日本文化論として捉えられることを否定しており、数回の日本滞在により得られた詩的素材を用いた独自のエクリチュールと位置付けています。箸、天ぷら、パチンコなど、日本で見つけた詩的素材が、少ない頁数ながら独自の視点で語られていきます。なかでも興味深いのは、首都・東京を論じた「中心-都市-空虚の中心」で、西欧の都市では中心に全てが集まっているのと対照的に、首都・東京では皇居という神聖な場所を回避して全てが巡らされていることを指摘しています。こうした中心を回避するという方法を、クラハトは自身の旅行記の書き方において意図的に模倣しており、彼の日本旅行記は何かを語っていながらも、一読すると何を語っているのか分からない印象を読む者に与えます。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/CB20388606](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/CB20388606)

（千葉大学での所蔵は新潮社より1974年に刊行されたものになります）

NO IMAGE



※掲載されている本はN棟3階 アカりんアワーのコーナーに配架されます。

Book3 陰翳礼賛 (中公文庫)

著者：谷崎潤一郎著

出版：中央公論社, 1995.9

コメント：西洋の技術が日常を席卷する1930年代に、失われていく日本文化の美学を論じた随筆文。異国文化に憧れを抱く谷崎が、自国・日本の文化をも異国的な憧れで捉えていたことは多く指摘される通りであり、エキゾチシズムに傾倒した眼差しで日本の美学が語られていきます。最近では、ここで語られる色彩に関する視点は、1920年代に谷崎が傾倒した映画体験から、一つの映画論としても読まれる可能性が指摘されています。(四方田犬彦「モダニスト潤一郎」『谷崎潤一郎：没後五十年、文学の奇蹟』河出書房新社、2015年)

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10127024](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10127024)

NO IMAGE

Book4 ファーザーラント (ドイツ文学セレクション)

著者：クリスティアン・クラハト著；越智和弘訳

出版：三修社, 1996.12

コメント：現代ドイツ語圏作家クリスティアン・クラハトによる1995年のデビュー小説で、クラハトの作品では日本語で読める唯一のものです。再統一後のドイツを舞台に、匿名の主人公がドイツ縦断の旅を続ける物語。パーティー、ドラッグ、享乐的な消費行動など、一見1990年代に典型的な世代の姿を描いていながらも、主人公のドイツへの眼差しからは、社会、階層、世代に対する意識、とりわけ彼の世代に継承されるナチズムの記憶が読み取れます。加えて、退廃的な姿を見せる各都市の様子が、旧西ドイツに限られているのも、旧西ドイツの行き過ぎた資本主義、また東西格差が残る当時のドイツへの批判が込められており、再統一後の1990年代ドイツを暗示的に批判した小説となっています。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/CB20477325](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/CB20477325)

NO IMAGE